

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 2 年 12 月 14 日

設置・運営主体	社会福祉法人 三愛福社会		
設置主体	社会福祉法人 三愛福社会		
経営主体	社会福祉法人 三愛福社会		
事業所名 (施設名)	きむら伊奈保育園	種別	保育所
所在地	〒 362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室6965-1		
電話	048-723-3300		
FAX	048-723-3310		
Email	<a href="mailto:jimu-ina@sanai-fukushi.org">jimu-ina@sanai-fukushi.org</a>		
URL	<a href="http://www.sanai-fukushi.org/">http://www.sanai-fukushi.org/</a>		
施設長氏名	柳 めぐみ		
調査対応担当者	柳 めぐみ (所属、職名：園長)		
利用定員	110 名	開設年	平成 28 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>保育理念 安心そして信頼 すべての子どもの最善の利益のために</p> <p>基本方針 子どもたちが望ましい未来を作り出す 生きる力の基礎を培います 愛情いっぱいにあたかく受容し、信頼感や自己肯定感を育てていきます。 日航、空気、土と水を大切に子どもたちが育つ場にふさわしい施設設備に努めます。 一人ひとりの子が、力いっぱい、精いっぱい生活出来る楽しい園づくりを目指します。 保護者や地域の人たちに好かれ、信頼され、地域の団体や諸機関にも開かれた園づくりを目指します。 地域社会の一員として園にかかわるすべての人々の自己実現につながる活動を目指します。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	<input type="radio"/> 月～金曜日 午前7:00～午後20:00 <input type="radio"/> 土曜日 午前7:30～午後18:30		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	12	1		4
1歳児	18	24	1		6
2歳児	18	21	1		4
3歳児	20	23	1		2
4歳児	22	23	1		1
5歳児	23	23	1		1
計	110	126	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		18人	
うち	保育士	18人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	人	その他（ ） 人
非常勤職員数		15人	（常勤換算 8.9人）
うち	保育士	12人	（常勤換算 7.3人）
	保健師・看護師	3人	（常勤換算 1.6人）
	栄養士・調理員	人	（常勤換算 人）
	その他（ ）	人	（常勤換算 人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 1人	非常勤： 0人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		34.6歳（34.6歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		4.2年（4.2年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

**【本来事業に併設して行っている事業】**

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	○午前7:00~午前7:30 都度300円 月極3000円 ○午後18:31~午後20:00 都度 一律30分 400円 ○午後18:31~午後19:00 月極3000円 ○午後18:31~午後19:30 月極6000円 ○午後18:31~午後20:00 月極9000円
休日保育	—	—
障害児保育	○	—
一時保育	○	○3歳未満児 半日 2400円 1日 4800円 ○3歳以上児 半日 2000円 1日 4000円 ※別途 食事代250円 おやつ代100円
地域子育て支援センター	○	クリスマス会のみ 300円(ケーキ、プレゼント代)
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名: 病後児保育(体調不良児型))	○	
(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・令和 1 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

2 人

・ボランティアの業務

- 運動会ボランティア  
クラスの子どものそばにつき、支度準備や絵本などをよんで待機する。また会場準備や片付け等の手伝い 等
- 夏祭り  
会場準備や片付け、縁日のお店の手伝い 等
- 保育ボランティア  
食事補助、排泄補助、掃除 等

**【実習生の受け入れ】**

・令和 1 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人  
介護福祉士 人  
その他 3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	806.82	m <sup>2</sup>
	児童1人あたり	7.3 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	1103.5	m <sup>2</sup>
	児童1人あたり	10 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	28年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・おはなしBOXを玄関に設置し園に意見がある場合、だれに、何を、どのようにしてもらいたいのか、常に記入して気軽に提出できるようにしている。
- ・入園、進級3か月後にお子様に関するアンケートを配布し、自身が困っていること、園に対する要望などがきける内容になっている。
- ・毎朝、園長又は主任が玄関に立ち、登園時に保護者へあいさつを行い、その際にお子さんの様子などを話してもらえよう努めている。
- ・年に2回保育参観後にクラス懇談会を行い、意見、要望を聞く場としている。
- ・毎年4月にクラス担任と個人面談を行い、子どもの事のほかに、意見、要望を聞いている。
- ・毎年3月に保護者会総会が行われ、その際に意見、要望等聞いている。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・未就学のお子様を持つ方への子育て支援活動のためのお部屋の提供や、活動をサポートして充実させている。また、月に一回程度、ZOOMを使いオンラインでの活動も積極的に取り入れている。
- ・陶芸教室を行い、園児、子育て支援センター、地域が一体となって計20組ほど参加している。
- ・緊急、お仕事、リフレッシュ、など一時的に保育が必要な家庭の支援のために一時保育事業をおこなっている。
- ・園児が体調不良等で保護者がお迎えが来るまで、看護師を配置して病児保育事業（体調不良児型）を取り入れ、より看護的な対応が出来るようにしている。
- ・年中、年長児に対して、外部より講師を招き月に2回英語指導と体操指導を実施している。ただし英語を話せるようになりましょうではなく、異文化に触れる事や、幼児期に色々な体の動き、体験をすることに目的を置いている。
- ・親子で絵本に触れる機会を大切にしてほしいという目的で、絵本の貸し出しを行っている。さらに少しでもリフレッシュになればと、保護者向けの本も貸し出している。
- ・伝統行事や体験を大切にしている為、餅つきも実際に木の臼などを用いて役員さんにも手伝ってもらい盛大に行っている。

### 【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

\_\_\_\_\_ 0 \_\_\_\_\_ 回 （平成 \_\_\_\_\_ 年度）